

## 第2号議案 令和2年度事業計画（案）及び収支予算書（案）の 設定について

### 令和2年度事業計画（案）

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

令和2年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、経済活動が抑制され、厳しい状況が続くと見込まれます。

このようなことから、国の補正予算等による感染拡大防止対策や事業の継続と雇用の維持、生活の下支え対策の効果が早期に実現するよう期待しています。

当組合におきましても、組合を巡る環境の変化を踏まえ、組合の所有する資産の有効活用を図りながら、引き続き財政基盤の安定化、健全化を図る所存でございます。

また、共同受電事業の円滑な移管作業を行うと共に、教育情報事業や福利厚生事業の充実を図り、組合員のための組合を目指してまいります。

つきましては、本年度の事業計画を下記のとおり策定するとともに、別紙のとおり収支予算書(案)を作成し、事業等の適切な運営に努めて参りますので、今後とも組合員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

なお、各種講演会・研修会、企業力強化視察・研修旅行、講習会等については、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、適時開催の適否について判断してまいります。

#### 1 共同受電事業

今年度も引き続き、団地内組合員等へ安定的に電気を供給するため、新增設に伴う電気供給工事、台風その他による故障改修工事等の業務を行うとともに、低圧需要家の安全調査を実施し、保全に努めて参ります。また、電気を安定的に安全に供給するために必要な施設整備等につきましては、緊急度、効果等を十分に検討しながら対応して参ります。

##### (1) 九州電力(株)への移管について

平成28年度から九州電力(株)への移管工事が始まりましたが、今年度も既に1月に移管対象となる需要家に対する説明会を行い、4月末までに調査を完了する見込みです。この調査結果に基づき、九州電力(株)が設備工事を行うまでに改修工事等を行っていただくこととなります。

また、電柱位置についても、原則的に現在位置に建替える予定ですが、電柱設置は九州電力(株)とNTT西日本が約半分ずつ担当します。

今年度も円滑な移管ができるよう組合としても全力を尽くしますが、電柱設置場所等については組合員皆様のご協力が不可欠ですのでよろしくお願い致します。

##### (2) 共同受電事業緊急速報配信システムについて

平成26年8月1日から、停電等突発的な事故が発生した場合、携帯電話を使

用してリアルタイムに停電事故の状況や復旧工事進捗など各電気需要家へお知らせする緊急速報配信システムを開始しています。ご希望の方は組合ホームページを参照のうえ申込みください。

## 2 共同施設利用事業

### (1) 水面貯木場埋立地関係

埋立地につきましては、全域の土地貸付が行われていますが、長期かつ安定した事業借地契約が増加するようPR活動に努めて参ります。

また、埋立事業の長期借入金につきましては定期的に元本返済を行っておりますが、短期借入金につきましても毎年元本返済を行い、借入金の早期返済と支払利息の低減を図り、経営の安定化を目指します。

### (2) 土地建物等賃貸関係

埋立地以外の組合所有土地建物等につきましても、有効活用が図られるよう補修工事等を行いながら、収入確保に努めてまいります。

## 3 調査研究及び運営活性化事業

### (1) 調査研究事業

#### ① 推進協議会助成

木材港周辺の今後の開発計画を推進するために、鹿児島港中央港区開発推進協議会への助成を行い、各種研修会等を開催するとともに、臨港道路や木材港の埋立など早期完成を目指してまいります。

#### ② ホームページ活用

組合の行う各種事業に関する情報をホームページに掲載し、周知を図り組合運営に活かすよう努めてまいります。

#### ③ 5日会助成

組合員の任意組織である5日会に対し助成を行い、毎月定期的を開催し情報の提供や要望等の徴取に努めてまいります。

### (2) 組合運営活性化事業

#### ① 清掃作業

毎年実施している組合団地内清掃作業を行うとともに、団地内交通安全施設のチェックを行います。また、周辺建設業関係者の応援をいただき防潮堤草刈を実施し、地区の景観の維持に努めてまいります。

#### ② 各種表彰制度活用

各種表彰制度を活用して組合員及び従業員等の皆様の受賞の機会を増やすなど職場の活性化、従業員の意識啓発等に努めてまいります。

#### ③ 組合活性化点検

「人にやさしい活気あふれる街づくり」を目指し、組合内の道路の安全点検等を行うとともに、関係機関への働きかけを行います。

## 4 教育情報事業

### (1) 講演会・研修会活動の推進

組合役員、組合員の皆様に関係機関団体の講習会・研修会等に積極的に参加していただく機会を増やすとともに、組合員の事業活動の推進、経営及び技術の改善向上を図るために、近年関心の高まっているSDGs（持続可能な開発目標）やBCP（事業継続計画）などについて、専門の講師などを招聘した講演会や研修会の開催を積極的に推進して参ります。

### (2) 企業力強化視察・研修旅行の実施

今年度も国内での研修・視察を計画しており、組合員の皆様の業務に役立てるような視察・研修を実施したいと考えていますので、ご参加をよろしく願います。なお、参加者には経費の一部を負担していただく予定です。

### (3) 組合情報誌の発行

組合の運営や活動に関すること及び組合内事業所の紹介を中心に、引き続き6月と1月に作成し、組合員を中心に配布する予定です。

## 5 福利厚生事業の実施

### (1) 定期健康診断等助成金

組合員の健康管理支援のための対策を強化し、職場における組合員及び従業員の方々の定期健康診断受診率の向上、健康増進を図ることを目的として、平成22年度から各職場における健康診断受診費の1割以内を助成することとしております。今年度につきましても、引き続き団地内にある医療機関で健康診断を受信される組合員及び従業員の定期健康診断経費について助成を行ってまいります。

◎ 令和2年度定期健康診断助成金支給計画 単位：千円

申請組合員数	助成対象健診料金	助成金支給額	備考
35	7,000	700	

### (2) 職場対抗親睦ボウリング大会

昨年度も2月7日に盛大にボウリング大会が開催されましたが、今年度も組合員の皆様の親睦を深め、東開地域の振興を図るため第14回職場対抗親睦ボウリング大会の開催を計画しております。

### (3) 婚活交流助成金

各種婚活交流会に出席した方々に参加費の一部を助成することとしており、今年度も引き続き助成を行ってまいります。

### (4) 講習会等の実施

組合員・従業員の生きがいや健康増進を図るため、引き続き各種講習会等を開催してまいります。

## 令和 2 年度収支予算書 (案)

# 令和2年度収支予算書(案)

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

収 入 の 部 (円)					
科 目	令和2年度予算額(A)	令和元年度決算額(B)	増減額(A) - (B)	対比(A)/(B)	備 考
I 共同事業収入	147,900,000	215,256,861	△ 67,356,861	0.69	
1 共同受電事業収入	55,500,000	122,280,288	△ 66,780,288	0.45	
(1) 電気料金収入	50,000,000	110,108,921	△ 60,108,921	0.45	
(2) 共同受電使用料	5,000,000	11,325,240	△ 6,325,240	0.44	
(3) 共同受電工事収入	500,000	846,127	△ 346,127	0.59	
2 共同金融事業収入	0	0	0	-	
(1) 受取利息収入	0	0	0	-	
3 共同施設利用事業収入	91,400,000	91,967,481	△ 567,481	0.99	
(1) 土地建物賃貸収入	21,500,000	21,644,028	△ 144,028	0.99	
(2) 埋立地賃貸収入	61,400,000	61,396,000	4,000	1.00	
(3) 駐車場等使用料	7,700,000	8,070,659	△ 370,659	0.95	
(4) 収入印紙等販売収入	800,000	856,794	△ 56,794	0.93	
4 教育情報事業収入	1,000,000	1,009,092	△ 9,092	0.99	
II 賦課金収入	1,593,500	1,613,000	△ 19,500	0.99	
1 一般賦課金	1,593,500	1,613,000	△ 19,500	0.99	
III 営業外収益	264,000	273,543	△ 9,543	0.97	
1 受取利息	9,000	9,452	△ 452	0.95	
2 受取配当金	235,000	235,000	0	1.00	
3 雑 収 入	20,000	29,091	△ 9,091	0.69	
IV 特別利益	1,300,000	4,000,140	△ 2,700,140	0.32	
1 諸引当金戻入	0	140	△ 140	-	
2 法定繰越金戻入	1,300,000	4,000,000	△ 2,700,000	0.33	
合 計	151,057,500	221,143,544	△ 70,086,044	0.68	

支 出 の 部 (円)					
科 目	令和2年度予算額(A)	令和元年度決算額(B)	増減額(A)－(B)	対比(A)／(B)	備 考
I 調査研究事業費	850,000	673,480	176,520	1.26	
1 調査研究事業費	550,000	520,000	30,000	1.06	
2 組合運営活性化事業費	300,000	153,480	146,520	1.95	
II 教育情報事業費	2,300,000	3,182,372	△ 882,372	0.72	
1 教育情報事業費	2,300,000	3,182,372	△ 882,372	0.72	
III 共同受電事業費	86,000,000	144,472,880	△ 58,472,880	0.60	
1 支払電気料	50,000,000	110,116,636	△ 60,116,636	0.45	
2 共同受電工事費	36,000,000	34,356,244	1,643,756	1.05	
IV 共同金融事業費	0	0	0	-	
1 転貸支払利息	0	0	0	-	
V 共同施設利用事業費	3,900,000	4,463,256	△ 563,256	0.87	
1 共同施設利用事業費	800,000	679,904	120,096	1.18	
2 共同施設整備借入支払利息	3,100,000	3,783,352	△ 683,352	0.82	
VI 福利厚生事業費	1,300,000	1,574,910	△ 274,910	0.83	
1 福利厚生事業費	1,300,000	1,574,910	△ 274,910	0.83	
事業費計	94,350,000	154,366,898	△ 60,016,898	0.61	
VII 一般管理費	51,930,000	50,859,688	1,070,312	1.02	
1 役員報酬	7,920,000	7,740,000	180,000	1.02	
2 職員給料手当	13,400,000	13,046,844	353,156	1.03	
3 退職金	430,000	0	430,000	-	
4 福利厚生費	2,700,000	2,606,691	93,309	1.04	
5 役員会費	650,000	617,034	32,966	1.05	
6 総会費	300,000	292,309	7,691	1.03	
7 交際費	350,000	357,618	△ 7,618	0.98	
8 旅費交通費	350,000	350,150	△ 150	1.00	
9 通信費	500,000	459,394	40,606	1.09	
10 器具備品費	200,000	147,000	53,000	1.36	
11 事務費	400,000	381,894	18,106	1.05	
12 消耗品費	300,000	259,537	40,463	1.16	
13 印刷費	50,000	20,000	30,000	2.50	
14 水道光熱費	400,000	350,387	49,613	1.14	
15 寄付金	300,000	303,000	△ 3,000	0.99	
16 負担金	700,000	692,320	7,680	1.01	
17 手数料	200,000	140,478	59,522	1.42	
18 顧問料	420,000	420,000	0	1.00	
19 保険料	420,000	402,870	17,130	1.04	
20 車両経費	300,000	283,865	16,135	1.06	
21 修繕費	200,000	1,203	198,797	166.25	
22 租税公課	16,900,000	16,895,471	4,529	1.00	
23 退職共済事業団負担金	240,000	240,000	0	1.00	
24 減価償却費	3,900,000	4,454,915	△ 554,915	0.88	
25 管理諸費	210,000	204,000	6,000	1.03	
26 雑費	190,000	192,708	△ 2,708	0.99	
VIII 特別損失	2,150,000	1,337,686	812,314	1.61	
固定資産売却除却損	2,150,000	1,337,556	812,444	1.61	
貸倒引当金繰入	0	130	△ 130	0.00	
【法人税等充当額】	520,000	2,677,300	△ 2,157,300	0.19	
【当期純利益】	1,907,500	11,901,972	△ 9,994,472	0.16	
【当期純損失】	0	0	0	-	
IX 予備費	200,000	0	200,000	-	
合 計	151,057,500	221,143,544	△ 70,086,044	0.68	